

きもの髪型

「私のヘアスタイル
教えます！」

せっかくすてきなきものなのだから、トータルコーディネートで合わせて楽しみたいですよね。きものを着るときに困るのは髪型、誰しもが悩んだ経験があるのではないのでしょうか。難しい髪型は1人ではできないし、時間がかかるもの……そんな悩みを解決する「私のヘアスタイル教えます！」。皆さんはどんな髪型できものを楽しんでいくのでしょうか。

写真/内田祐介



今月の読者モデル

東京都在住
高橋ひろみさん

きもの歴 3年

モデル、歌手

モデル、歌手として活動している高橋ひろみさん。実際にきものを着て舞台に立ち、その艶やかでしっとりした歌声を披露することがあるのだとか。可愛い雰囲気女性です。

清楚にすつきり ナチュラルアップヘア

用意するもの

ヘアクリップ、くし、ヘアゴム、アメピン、Uピン、ヘアスプレー、ホットカーラー、ヘアブラシ、髪飾り



1 耳の後ろからハーフアップして、上の髪をヘアクリップで仮留めします。



2 残った髪をくしでとかし、えりあし部分に後れ毛が出ないように整えて、ヘアゴムで結びます。



紹介していただいたのは
林 良江さん

・「和創美」代表

・きもの&礼装コンサルタント ほか

多種多様な資格を持ち、和創美の代表として数多くのイベントを主催。日本文化、きもの、おしゃれを愛する人のネットワークづくりをされています。

HP : <http://www.wasoubi.jp>

和創美 検索



3 結んだ髪をねじっておだんごにし、アメピン、Uピンでしっかりと留めます。ヘアスプレーでかためます。



4 仮留めしていた髪をほどき、くしでとかします。立ち上げるため、前髪にホットカーラーを巻きます。



5 残った髪を少しずつとり、くしで逆毛を立てます。ヘアブラシでそつと表面をなでながらまとめます。

サイドはきつく、トップはくしの持ち手で中の髪をひっかけながら出し、ポリウムをつけてバランスを整えます。

6



毛先を髪の中に入れ、おだんごを覆い隠すようにして、Uピンで留めます。

8



前髪のホットカーラーをとり、髪飾りを耳の後ろに隠すように挿し込んで出来上がりです。

10



髪全体のバランスを崩さないように、小さなヘアゴムでまとめます。

7



ヘアスプレーでかためて、えり足の後れ毛を押さえるためUピンを挿します。

9



〈ポイント〉

Uピンの片方を内側に折り曲げて、変形Uピンにします。長いほうが内（頭部側）になるよう挿し込んで使えば引っかけ、髪が落ちてこないのにおすすめです。



和のポータルサイト『花saku オンライン』では、ご紹介した髪型を動画で楽しめます。詳しくは <http://www.sakuracom.net> 花saku オンライン 検索